

ことばの教室だより

白岡市立篠津小学校 平成29年6月号



田の緑が日に日に茂っていく6月となりました。我が家は目の前が一面の田んぼ。夜はカエルの大合唱で、テレビの音もよく聞こえないほどです。そして、庭やベランダ、時には家の中まで、小さなカエルがお客様となってやってきます。そんなカエル達に負けない「飛躍」をめざし、指導の充実に向けて頑張りたいと思います。

発音の誤り

「前から発音のことを心配していた」「発音は少し気になっていた」ということはありませんか？今回は発音の誤りについてお話しします。

日本語音の完成時期

日本語の獲得時期は、個人差はありますが一定の順序性があります。4歳までには大体の語音を身につけますが、サ行音やラ行音は6歳半を越えてもまだ約90%の子どものみしか正しく発音することはできないという研究報告もあります。

年齢	覚える発音
2歳まで	マ行・バ行・パ行・ヤ行・ワ行・ナ行 タトテ・ダデドの音など
2～4歳頃	カ行・ガ行、チ、チャ行・シ、ジ、シャ、ジャ行、 ハ行の音など
4～5歳頃	サスセソ、ザズゼゾ、ツ ラリレロの音など

誤りの種類

①発達途上でみられる未熟な構音が改善しないもの（未熟な構音が成熟せず、習慣化した状態）

- ・置換（ある音が正常な別の日本語音に置き換わったもの）「みかん→ミタン」
- ・省略（ある子音が省略されて母音部分だけになったもの）「うさぎ→うあぎ」子音sが省略

②日本語の発音ではみられない歪んだ構音

（日本語の仮名文字で書き表しようのないような歪んだ音に聞こえる状態）

- ・側音化構音（キ・チ・ジ・リが区別しにくい場合が多く、摩擦性の雑音が混じって聞こえる）
- ・声門破裂音（軽い咳払いのような音に聞こえる）「あか→アツア」
- ・口蓋化構音（カガ行音に近い歪んだ音に聞こえる）

在籍校訪問

学校公開や授業参観などにあわせ、在籍校訪問をさせていただき予定中です。通級している子どもたちの実際の生活の場である在籍学級での様子を参観させていただきます。より効果的な指導に向けて、担任の先生方との共通理解を図っていきたくと思っていますので、よろしくお願いいたします。



発音の誤り Q & A

Q. 赤ちゃん言葉がなかなか治りません。

A. 「テンテイ」→「チェンチェイ」「シェンシェイ」→「センセイ」と徐々に正しい音に近づいているなら、少し様子を見てもいいかもしれません。音に変化がなく長く誤りが続いている、他のサ行も一貫して言えない場合は相談をお勧めします。

Q. 口の中にもったような滑舌の悪いしゃべり方ですが、自然になおりますか？

A. 「なんとなくはっきりしない」「滑舌が悪い」という場合、発音の時の舌のクセの場合が多いようです。小学校入学前までに習慣化して使っていると自然に治ることは難しい場合が多く、高校大学の面接や就職試験の頃悩むこともあるようです。

Q. 家庭や学級で言い直しをさせていけば、正しく言えるようになるのでしょうか？

A. 注意や言い直しを繰り返されると、音読や話すこと、歌うことが嫌いになってしまったり、自分に自信がなくなったりしてしまうようなことがあります。また、言い直しをさせると子どもなりに音を出そうとしてかえって舌に変なクセを付けてしまうこともあります。発音がおかしいなと思っても、話の内容に共感することを優先させ、了解の証しとして正しい発音のことばで復唱してあげる程度にします。

Q. ことばの教室へ通った方がいいのか迷っています。

A. ことばの発達には非常に個人差があり、お子さんの様子によって対応の仕方も様々です。自然改善するか、もう少し様子を見るか、指導が必要かなど、専門的な診断が必要となります。気になることがあったら、ことばの教室にご連絡ください。課題の把握と今後の見通しをお伝えします。



梅雨ってなあに？

6月ごろにひと月くらい続く雨の時期を「梅雨」といいます。梅雨になる原因は、春から夏へと変わる時に、大陸の冷たい空気と太平洋のあたたかい空気がぶつかって梅雨前線が発生し、日本列島をゆっくりと北上するからです。長雨は大変ですが、梅雨がなければ作物は育たず、水源も枯れて、くらしが成り立ちません。梅雨ではの過ごし方を考えて楽しんでくださいね。



白岡市教育委員会
0480-92-1111（代表）
篠津小学校ことばの教室
0480-91-0017（直通）

